

○水生生物モニタリング調査結果一覧（いわき市沖M）

＜いわき市沖M　水質底質採取項目＞

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
調査地点	水質	底質	水質（Cs）	水質（Sr）	底質（Cs）	底質（Sr）
M－2	○	○	○	○	○	○

＜いわき市沖M　現場測定項目＞

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
調査地点	緯度	経度	日	時刻（水）	時刻（泥）	水温（℃）	泥温（℃）	性状	色相	混入物	全水深（m）	透明度（m）
M－2（表層）	37. 1996°	141. 0853°	R6. 12. 10	08:50	09:05	19. 7	19. 2	砂	5Y4/2	貝殻	42. 7	17. 0
M－2（下層）				08:20		19. 4						

＜いわき市沖M　一般分析項目・放射性物質分析項目　水質＞

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD （mg/L）	COD （mg/L）	DO （mg/L）	電気伝導率 （mS/m）	塩分	TOC （mg/L）	SS （mg/L）	濁度 （度）	Cs-134 （Bq/L）	Cs-137 （Bq/L）	Sr-90 （Bq/L）
調査地点	緯度	経度	日	時刻												
M－2（表層）	37. 1996°	141. 0853°	R6. 12. 10	08:50	8. 1	<0. 5	0. 9	7. 5	4840	34. 56	0. 9	<1	0. 5	N. D.（0. 0015）	0. 0016	－
M－2（下層）				08:20	8. 0	<0. 5	1. 0	6. 9	4860	34. 54	0. 9	<1	0. 5	N. D.（0. 0015）	0. 0017	0. 00084

注）N. D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

＜いわき市沖M　一般分析項目・放射性物質分析項目　底質＞

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N. H. E} （mV）	含水率 （％）	IL （％）	TOC （mg/g-dry）	土粒子の密度 （g/cm ³ ）	粒度組成								Cs-134 （Bq/kg-dry）	Cs-137 （Bq/kg-dry）	Sr-90 （Bq/kg-dry）
	緯度	経度	日	時刻							礫 （2～75mm） （％）	粗砂 （0. 85～2mm） （％）	中砂 （0. 25～0. 85mm） （％）	細砂 （0. 075～0. 25mm） （％）	シルト （0. 005～0. 075mm） （％）	粘土 （0. 005mm未満） （％）	中央粒径 （mm）	最大粒径 （mm）			
M－2	37. 1996°	141. 0853°	R6. 12. 10	09:05	7. 7	356	22. 3	1. 8	1. 3	2. 820	0. 7	0. 7	2. 2	90. 2	2. 9	3. 3	0. 16	9. 5	0. 65	23	N. D.（0. 18）

注）N. D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

＜いわき市沖M　分析項目　水生生物＞

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 （kg-wet）	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 （Bq/kg-wet）
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	
M-1 M-2 M-3	久之浜沖	37. 1736°	141. 0788°	R6. 12. 10	脊椎動物	硬骨魚	カサゴ [*]	ホドボウ	<i>Chelidonichthys spinosus</i>	ホウボウ	2	0. 91	成魚	空胃	内臓除去	0. 87	N. D.（0. 27）	0. 87	－
		37. 1996°	141. 0853°		脊椎動物	硬骨魚	カレイ	ヒラメ	<i>Pseudorhombus cinnamoneus</i>	ガンゾウビラメ	4	0. 76	成魚	エビ [*] 、カニ類	内臓除去	N. D.	N. D.（0. 28）	N. D.（0. 26）	－

※１：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※２：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※３：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※４：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、　内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、　除去して測定した。

※５：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで漉した残留物を指す。

※６：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラン等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※７：N. D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※８：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。